

学校名	福島県会津若松市立河東中学校	校長	久保木 一美
住所	福島県会津若松市河東町広田字東116番地		
TEL	0242-75-3011	ホームページアドレス	<a href="http://www.aizuwakamatsu.gr.fks.ed.jp/?page_id=235">http://www.aizuwakamatsu.gr.fks.ed.jp/?page_id=235</a>

## 『心身ともにたくましく情操豊かな生徒の育成』

### 《取り組みの概要》

本校は、北東に秀峰磐梯山、北には万年雪をいただく飯豊連峰を望み、会津平野を一望できる高台にあります。近くには日新館や会津村などの観光施設があります。今年で合併10年目となりますが、旧河東町の時からの国際理解教育や、地域と連携し地域の施設を生かした活動に力を入れています。また、校内においては「いつでもどこでも『あ・い・う・え・お』」を合言葉に、生徒会では自浄力のある集団を目指して「河中宣言」を掲げ、生徒と教師が一丸となって、母校への愛着と誇りを育み、いじめのない明るい学校づくりに取り組んでいます。

### ～いつでもどこでも「あ・い・う・え・お」～

○ あかるい学校	→ あいさつ運動
○ いじめのない学校	→ こころの窓シート
○ うつくしい学校	→ 清掃・愛校作業
○ えがおのあふれる学校	→ わかる・できる授業
○ おもいやりのある学校	→ エコキャップ運動

### Fly to the Future!

#### ～未来へ羽ばたけ河中宣言～

あきらめず	めげずにトライ	河中生
あいさつは	元気ハツラツ	河中生
身だしなみ	いつもきれいな	河中生
勉強・部活	コツコツ努力	河中生
誇り持ち	校歌を歌う	河中生

### < あかるい学校づくり > -あいさつ運動-

「一日のスタートは元気なあいさつから」校長先生の校門前でのあいさつを先頭に、昇降口では生活委員会の生徒と週番教師が、毎朝登校してくる生徒たちに『あかるいあいさつ』をして、学校生活の明るい雰囲気作りを行っています。



朝のあいさつ運動

### < いじめのない学校づくり > -こころの窓シート-

毎週金曜日に、学校生活についての悩みやトラブル等をアンケート形式で書かせています。悩みやトラブルは、誰にでもいつでもあるものという認識で、自分自身を見つめたり学校生活の問題をみんなで考えたりする機会を与えています。今後も、悩みや困り事は相談していいのだ、相談できるのだという雰囲気を醸成していきます。

### < うつくしい学校づくり > -清掃・愛校作業-

建築当時は東北一の「白亜の校」と称されていた旧校舎ですが、60余年の年月を経て老朽化しています。「喜んで奉仕のできる生徒」を目指す本校では、生徒と教師が一緒になって日常の清掃活動を充実させ、大切に使っています。また、各学期末に清掃時間を延長して大掃除を行っています。古い校舎ではありますが、数多くの先輩方が過ごした伝統ある校舎を大切に使う気持ちを育てています。

### < えがおのあふれる学校づくり > -わかる・できる授業-

教職員の指導力向上を目指し、互いに授業を見せ合って授業研究会を行っています。本年度はつながりを意識した授業を通して、主体的に学習に取り組む生徒の育成に取り組んでできているところです。単元を見通したつながり、教材や授業間のつながり、家庭学習とのつながり、生徒同士や教師間のつながり、さらには小中のつながりなどを大切にしながら授業改善を図っています。



小中連携授業研究会

### < おもいやりのある学校づくり > -エコキャップ運動-

「One for Kids ～いのちをつなぐプロジェクト～」を合言葉に、生徒会では貧困に悩む子供たちのためにエコキャップを集めています。文化祭では地域の方にも協力を呼びかけ、本年度は約229kg、114人分のポリオクテンになりました。昨年度は地域の企業からの寄贈もありました。



文化祭での呼びかけ

### 【心身ともにたくましく】

日頃歩くことの少ない生徒たちに郷土の史跡等を踏破させ、気力・体力づくりの一助にする3年に一度の「立志強歩大会」は意義深い行事として定着しています。全行程23kmの道のりには、戊辰戦争で白虎隊が戦った場所や鶴ヶ城を目指して引き上げてきた道が含まれており、会津の歴史を見直し、郷土理解を深めるための一助となっています。



白虎隊が通った飯森山洞穴